

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年11月11日 (2010.11.11)

【公開番号】特開2009-77793(P2009-77793A)

【公開日】平成21年4月16日 (2009.4.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-015

【出願番号】特願2007-247853(P2007-247853)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月23日 (2010.9.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種の作動制御用処理を実行する制御手段を備え、

当該制御手段により前記複数種の作動制御用処理が実行されることにより、作動が制御されるとともに遊技結果が予め定められた特典遊技結果となったことに基づいて特典が付与される遊技機において、

遊技機に対する異常行為として予め定められた特別異常行為の発生を検知する異常検知手段を備え、

前記制御手段は、

前記異常検知手段の検知結果に基づいて、前記特別異常行為の発生を特定する異常特定手段と、

当該異常特定手段にて前記特別異常行為の発生が特定されたことに基づいて、前記特典遊技結果が発生しないように又は当該特典遊技結果に対応した特典が付与されないように、前記複数種の作動制御用処理のうち少なくとも一部の処理についてその実行が規制されるようにする規制手段と、

を備えていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

複数種の作動制御用処理を実行する制御手段を備え、

当該制御手段により前記複数種の作動制御用処理が実行されることにより、作動が制御されるとともに遊技結果が予め定められた特典遊技結果となったことに基づいて特典が付与される遊技機において、

遊技機に対する異常行為として予め定められた特別異常行為の発生を検知する異常検知手段を備え、

前記制御手段は、

前記異常検知手段の検知結果に基づいて、前記特別異常行為の発生を特定する異常特定手段と、

当該異常特定手段にて前記特別異常行為の発生が特定されたことに基づいて、前記特典遊技結果が発生しないように又は当該特典遊技結果に対応した特典が付与されないように、前記複数種の作動制御用処理のうち少なくとも一部の処理についてその実行が規制されるようにする規制手段と、

を備えていることを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

前記制御手段は、

前記複数種の作動制御用処理のうちの一部であって複数種の作動制御用処理を繰り返し実行する第 1 制御手段と、

当該第 1 制御手段にて前記一部の複数種の作動制御用処理が繰り返し実行されている状況において、前記複数種の作動制御用処理のうちの一部であって複数種の作動制御用処理を、前記第 1 制御手段による処理の実行に割込んで実行する第 2 制御手段と、
を備えており、

前記規制手段は、前記異常特定手段にて前記特別異常行為の発生が特定されたことに基づいて、前記第 2 制御手段による割込みの発生が規制されるようにすることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記制御手段は、

前記複数種の作動制御用処理の一部の処理として、抽選処理を実行する抽選処理実行手段と、

前記複数種の作動制御用処理の一部の処理として、前記抽選処理の抽選結果に基づいて、通常遊技状態よりも遊技者に有利な特別遊技状態に遊技状態を移行させる移行処理を実行する移行処理実行手段と、

前記複数種の作動制御用処理の一部の処理として、前記抽選処理を実行する上で用いられる所定の乱数情報を更新する更新処理を実行する更新処理実行手段と、
を備えており、

前記特典は、遊技状態が前記特別遊技状態に移行することであり、

前記第 1 制御手段は、前記更新処理実行手段を有しており、

前記規制手段は、前記異常特定手段にて前記特別異常行為の発生が特定されたとしても、前記更新処理実行手段による前記更新処理の実行を規制しないものであることを特徴とする請求項 3 に記載の遊技機。

【請求項 5】

外部電源から供給される電力に基づいて少なくとも前記制御手段に電力を供給する電入中電力供給手段をさらに備えており、

前記制御手段は、前記複数種の作動制御用処理の一部の処理として、外部電源からの電力供給が遮断されることが特定されたことに基づいて予め定められた電断時処理を実行する電断時処理実行手段を備え、当該電断時処理が実行された後に、前記外部電源からの電力供給が開始された場合には電断前の状態へ復帰する構成であり、

前記規制手段は、前記異常特定手段にて前記特別異常行為の発生が特定されたとしても、前記電断時処理実行手段による前記電断時処理の実行を規制しないものであることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 6】

遊技機背面側又は遊技機内部に解除操作手段を備えており、

前記制御手段は、

前記複数種の作動制御用処理を実行する上で用いられる情報を記憶する記憶手段と、

前記解除操作手段が操作されたことに基づいて、前記記憶手段に記憶されている情報を初期化する初期化実行手段と、

前記解除操作手段が操作されたことに基づいて、前記規制手段による規制を解除する規制解除手段と、

を備えていることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 7】

前記初期化実行手段は、前記解除操作手段が操作された状態で外部電源から遊技機への電力供給が開始されたことに基づいて前記記憶手段に記憶されている情報を初期化するとともに、前記外部電源からの電力供給が継続されている状況において前記解除操作手段の

操作が開始されたとしても前記記憶手段に記憶されている情報の初期化を行わないものであり、

前記規制解除手段は、前記外部電源からの電力供給が継続されている状況において前記解除操作手段の操作が開始された場合に、前記規制手段による規制を解除するものであることを特徴とする請求項 6 に記載の遊技機。

【請求項 8】

遊技機に対する行為として前記特別異常行為とは異なる所定行為の発生を検知する所定行為検知手段を備え、

前記制御手段は、

前記所定行為検知手段の検知結果に基づいて、前記所定行為の発生を特定する所定行為特定手段と、

当該所定行為特定手段にて前記所定行為の発生が特定されたことに基づいて、予め定められた特別処理を実行する特別処理実行手段と、
を備えており、

前記規制手段は、前記異常特定手段にて前記特別異常行為の発生が特定されたとしても、前記所定行為特定手段による所定行為特定処理の実行及び前記特別処理実行手段による前記特別処理の実行を規制しないものであることを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 9】

前記制御手段は、前記複数種の作動制御用処理を実行する上で用いられる情報を記憶するとともに自身に電力が供給されている間は情報の記憶保持を可能とする記憶手段を備えており、

外部電源から供給される電力に基づいて少なくとも前記制御手段に電力を供給する電入中電力供給手段と、

前記外部電源からの電力供給が遮断されている状況において少なくとも前記記憶手段に電力を供給する電断中電力供給手段と、
を備えており、

前記異常特定手段は、前記特別異常行為の発生を特定した場合に前記記憶手段に異常特定情報を記憶させるものであり、

前記規制手段は、前記記憶手段に前記異常特定情報が記憶されていることを確認した場合に、前記複数種の作動制御用処理のうち少なくとも一部の処理についてその実行が規制されるようにするものであり、

さらに、当該規制手段は、前記外部電源からの電力供給が開始された場合、規制対象の処理の実行が開始されるよりも前のタイミングで、前記記憶手段に前記異常特定情報が記憶されているか否かを確認するとともに、当該異常特定情報が記憶されていることを確認した場合には前記規制対象の処理の実行が規制されるようにするものであることを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 に記載の遊技機。